

# 大久保むが

市政  
レポート



## 平成21年度6月議会

### 一般質問にのぞむ

平成21年6月議会（6月10日～17日）が閉会しました。今回の議会は国の補正予算を受けたものとなり、緊急経済雇用対策に重点がおかれました。

私は、今議会で初めての一般質問を行い、今年行われた市議会議員選挙でお訴えいたしました意見、思いを一般質問という形で市議会で提案、質問をしました。

議員としての初の大舞台に臨み、責任の重さと皆様の声を市政へ届けるという思いを新たにしました。

補正予算は総額約123億円になり、今回の補正予算はかなり大型となりました。次ページにて詳細を報告致します。



#### 大久保むが一般質問(概要)

##### ■在宅での高齢者の介護について

介護疲れなどにより、自殺、無理心中など、介護をめぐる悲惨な事件、事故があるなか、人口減少、高齢社会へと突入した

本市においての家族介護の状況、相談への対応はしっかりと行われているのか？

#### 口市回答

本市の在宅で介護を受ける方は約3万7千人と推定されます。介護問題などの総合相談窓口として市内24か所の地域包括支援センターを設置し、保険師や主任ケアマネージャーなどが相談に応じる体制を整えています。

家族介護の相談に対しては相談者の自宅を訪問し、家族の状況を含めて高齢者の置かれる状況を把握することとしています。この状況に応じて様々なサービスを紹介するなどして家族の負担軽減などに取り組んでいます。

##### ■自然環境の保護について

森林の面積が市全体の約4割を占める本市では、様々な自然保護活動が行われているが、現在、温暖化などの影響もあり、侵入竹により里山が荒れ、水害・山崩れなどの危険性が高まることが想定される。持続的に間伐をしっかりと行い、良好な里山を残す

努力をすべきと考えるが、市としての見解は？また、間伐した竹や杉などをバイオマスエネルギーとして活用してはどうか？

#### 口市回答

本市の森林面積は1万8700haで、市域面積の40%、管理の必要な人工林は約1000haと推定されます。また竹林の多くが放置されている問題が発生しています。

森林は環境面や生活面においても重要な役割を果たしており、その機能を維持していくためには、荒廃した人工林や放置竹林を重点的に整備していく必要があると考えています。

木質バイオマスエネルギーについては、本市では今年5月に「バイオマス資源活用検討会」を設置し、多様な形で地域に分散するバイオマス資源をバイオガスエネルギーに利用することを検討しています。地域住民やNPOと協働して里山の再生を図り、住みやすいまちづくりを目指して参ります。

##### ■在住外国人

本市は「アジアに開かれた環境都市」を掲げているが、本市は人口の約1%を在住外国人が占める街である。新しく本市にやってくる外国人市民も増える中で、どのようにサポートしていく方針なのか？

#### 口市回答

本市といたしましては、税・住宅・医療などの生活情報をもとめたガイドブックを英・中・韓の3ヶ国語で作成し、区役所などでの配布や、ホームページ、ラジオなどでも情報提供を行っています。

また、「入国・在留・国籍手続き相談会」「法律相談会」などを毎月1回開催しています。さらに昨年11月から日常の相談窓口を市内2か所に設置しています。

区役所での行政手続き、学校での個人面談、妊婦検診などをを行う際に通訳ボランティアの派遣も開始しております。本市といたしましては、北九州国際交流協会、ボランティア団体、地域・大学などと連携し、外国人市民が孤立することなく、地域の方々と共に生活ができるよう取り組んでいます。



# 議会だより

ハートフル  
北九州市議団

## 緊急経済雇用対策 「補正予算」決まる

「緊急雇用創出事業」に2億1千万円、149人の臨時雇用を創出、また「ふるさと雇用再生特別基金事業」で10事業、31人の新規雇用を開拓する取り組みを行います。

**緊急雇用に  
149人**

北九州市議会で、国の平成21年度第一次補正予算に対応する総額133億円の補正予算を先の6月議会で可決、成立しました。  
100年に1度と言われる厳しい経済情勢の中、地域の雇用を少しでも守り雇用を創出することに全力を挙げたものとなりました。

**6月補正としては過去最大**



### 福祉医療制度の見直し

福岡県の制度改正に伴い、乳児医療費支給制度、母子家庭等医療費支給制度、重度障害者医療費支給制度の見直しを議案として提案されました。

### ★乳児医療費支給制度

小学校三年生まで拡大

県の乳児医療制度が小学校就学前まで入院・通院無料となったことに伴い、本市ではそれを小学校三年生まで更に拡大しました。

★母子家庭等医療費支給制度  
これまでの母子家庭のみであった医療費支給制度でしたが、県の制度改正に伴い、父子家庭へも制度が拡大されました。しかしながら、母子・父子とも厳しい経済環境に置かれていく家庭もあり、今後更なる総合的な支援が必要と考えます。

★重度障害者医療費支給制度  
重度障害者医療費支給制度については、これまでの制度に精神障害者1級を追加し、制度が拡大されました。

### 子育て応援

#### 特別手当支給事業

国の施策を受け、不況化における子育て世代を支援するため、子育て応援特別手当を第一子まで拡大して支給します。一人当たり3万6千円、また平成21年3月末において3〜5歳の子約二万六千人が対象。対象となる子の属する世帯主が支給対象となります。(9億8280万円)

### 自転車共同利用

#### 支援事業

過度なマイカー利用から公共交通や自転車への利用転換を図るため、街中でコミュニティサイクルの利用環境の整備を図ります。実施地区は、小倉都心部、八幡東田地区。(1億1500万円)

### 消費者行政活性化事業

「福岡県消費者行政活性化基金事業補助金」を活用し、法律無料相談の拡充や、相談窓口の広報を行います。(1190万円)

### 公共事業等の追加

#### ★道路事業

国道199号(砂津バイパス)黒崎バイパスなどの整備(13億6200万円)

#### ★公園事業

(仮称)前田中央公園、響灘緑地、勝山公園など(13億1000万円)

#### ★市営住宅整備事業

市営住宅4棟の耐震改修工事を行います。(6750万円)

#### ★学校施設整備事業

国の「スクールニューディール構想」を踏まえ、60校小中学校を対象に、太陽光発電設備の積極的な導入を図ります。また、全ての市立小・中・高校・養護学校・幼稚園に50インチのデジタルテレビを整備します。(27億3900万円)



### 消防ヘリコプターが更新されました



導入から17年が経過しましたが、救急消防ヘリ「きたきゅう」の更新が行なわれ、新消防防災体制の充実を図ります。

### 救助消防ヘリコプター概要

機体の型式  
ユーロコプターフランス式 AS365N3型(フランス製)  
全長.....13.68m  
全幅.....3.25m  
全高.....3.80m  
航続距離.....約820km  
最大速度.....約324km/h  
限界高度.....6,000m  
エンジン...双発タービンエンジン(1,702HP)  
ホイスト装置...吊上げ能力272kg  
定員(操縦士含む)...14名

### クールビズ、議会でもはじまる



6月議会から、議会の本会議場でも「クールビズ」がはじまりました。我がハートフル北九州の永岡啓祐議員が、北九州市議会史上初めて、クールビズ姿での初の一般質問に立ちました。



## ■本市と隣接する市域外の関係について

かつて水巻町の産廃処理場からのばい煙問題で苦しんだ鷹見台地区住民は、現在も建設廃材処分場など、市域を超えた問題を抱えている。市として、何らかの支援はできないか？

### 口市回答

市としては地元の皆様の「地元自然环境を守りたい」という思いを真摯に受け、地元の皆様へのアドバイスをはじめ、水巻町や中間市などに対し、地元の意向を伝達するという対応をとってきました。市域外のこともあり、非常に難しい面はありますが地元の皆様や関係する中間市・水巻町などと協議するところから始めてみたいと考えています。

## ■本市のブランド・イメージについて

少子高齢化が進み、人口が100万人を切った本市において企業誘致や観光振興、地域活性化など、多くのにぎわいを作り出すためには、本市のしっかりとしたブランド・イメージの確立を果たさなければならぬ。その取り組み状況はどのようになっているのか？

### 口市回答

厳しさを増している都市間競争に本市が勝ち抜いていくため

には、本市のイメージを高めていくことが欠かせません。現在のところ、本市のブランドを伝える拠り所として「環境・エコ」が有力となっています。今後はこの「環境・エコ」をどのように表現していくか議論し、この議論を通じて北九州市のブランド・イメージをしっかりと確立させて参りたいと考えています。

## ■NPO支援について

本市に300を超えるNPOやボランティア団体があるが、これからの行政との協働を考え、たとき、NPO・ボランティアの方たちとどのような姿勢で臨むのか？

### 口市回答

NPO・ボランティアは、専門性や先駆性などの特徴を發揮して、様々な地域課題に対し、細かなサービスの提供が可能であり、より多くのNPOなどが公的サービスの一翼を担っていただくことを期待しています。また、これからのまちづくりを進めていくための大きな原動力の一つに位置づけたところであります。

## ■地上デジタル対策について

2011年に地上デジタル放送が開始されるが、本市では小中高等学校など合計3590台のデジタルテレビを購入するとしているが、災害時など避難場所としている市民センターなど

でも、情報源として重要なものと考え、こうした施設への対応はどうなっているのか？

### 口市回答

災害時の予定避難施設である市民センターをはじめ、各種市民活動の拠点となります。本市の公共施設につきましては、テレビは情報源として必要であり、地デジ化が円滑に進むように対応しております。

昨年発表された国のアクションプラン2008年で、平成22年12月末までに全ての公共施設のデジタル化改修が完了することを目標としており、これを受けて本市では、放送開始までに準備が整うよう国の支援制度を活用して計画的に取り組みを進めて参りたいと考えております。

## 行政視察

### アニメの街東京都杉並区

杉並区はアニメ制作で有名な地区であることから、アニメミュージアムがあります。北九州市でも現在、チャチャタウン2の計画地に漫画ミュージアムを設置する計画があることから、その取り組み状況を見てきました。

5月18日～20日まで総務財政委員会にて行政視察に行ってきました。訪問先は、東京都杉並区、さいたま市、横浜市議会議会などに行きました。



写真は、駅前に設置された「ガンダム」のブロンズ像です。これを見るために多くの人がこの駅を訪れるそうです。

北九州市で、そして漫画というツールを使ってどのようなまちおこしができるか課題はありますが、単なる箱モノにならないようしっかりと検討しなければなりません。

### サッカーの街さいたま市

サッカーの街として有名なさいたま市は、市内に「浦和レッズ」と「大宮アルディージャ」があり、また市内で活動するサッカーのクラブチームは400チームもあるとのことでした。北九州市ではニューウェーブ北九州がありますが、その土壌の違いの大きさに愕然としました。

だからといって本市でサッカーチームを持つことが難しいという訳ではありません。本市を拠点にJリーグで活躍するサッカーチームが存在し、本市にとっても大きなものになると



確信しています。今後はスタジアムの建設などの議論がすすんでいきます。他市の状況などをしっかりと検証して、取り組みまなければなりません。

### 横浜港開港 150年

#### 横浜

横浜市では、横浜港で開港150周年を祝う大きなイベントが開かれています。

横浜市も、北九州市も港が街の発展を支えてきた歴史があります。

アジアに開かれた環境都市を掲げる北九州市にとって、海外との窓口でもあり、物流の心臓ともいえる港の存在はとて大きなものがあります。今年、北九州市は開港120周年を迎えます。今一度、わが街の港を見つめ直すきっかけとなりました。



キタQに

# 無我

No.2 夢中

初の一般質問の巻



# プレス民主

## 民主党 鳩山新代表 黒崎駅で街宣



6月7日(月)民主党 鳩山新代表がJR黒崎駅前  
で街宣を行いました。  
駅前には大勢の市民のみ  
なさまに集まっていただき  
ました。  
鳩山代表は、「民主党の  
ためだけでなく、国民の皆さん  
の安心した未来をつくるた  
めに政権交代が必要」だと  
強調し、「北九州から大き  
な政治の流れをつくらう」  
と呼びかけました。

## 政権交代に向けて全力疾走！！

民主党公認  
衆議院議員予定候補

## おがた林太郎



おがた林太郎プロフィール  
1973 八幡西区鉄竜生まれ  
萩原小学校・穴生中学校  
東筑高校・東京大学  
1994 外務省入省  
2005 外務省退職  
2007 民主党福岡県  
第9区総支部長

待ちに待った総選挙、天下分け目  
の「北九州、夏の陣」となります。  
2月の市議選で大久保市議を押し  
上げていただいた皆様の「改革・変  
化を希求する思い」、小生もしっかり  
と受け止めてまいります。  
宜しくご指導ください。

## 大久保むが 4月・5月・6月の主な活動記録

日々の活動はmugamuga.net  
でもご覧になれます。

- 4月
- 1日 民主党政令市議会協議会
- 4日 子どもの館リニューアル開会式
- 6日 北九州市立大学 入学式  
市議会市内視察
- 9日 自治基本条例勉強会
- 11日 ラブリバー撥川 総会
- 13日 民主党福岡市議団との勉強会
- 17日 夜宮弓道場視察
- 18日 福知町弓道場視察  
的場池弓道場視察
- 19日 博多の森弓道場視察
- 23日 総務財政委員会(閉会中審査)
- 25日 総支部常任幹事会  
民主党県連NPO委員会会議  
北筑野球部後援会
- 26日 多文化共生センター開所式  
鷹見台環境問題勉強会
- 29日 本城学童保育開所式  
メーデー
- 30日 国際交流協会視察

- 5月
- 2日 西日本インポートフェア開会式
- 4日 国際交流バスハイク
- 6日 民主党9区総支部街宣活動
- 7日 異業種交流会で講演
- 12日 家庭教育講演会
- 16日 地域問題会議
- 18日 総務財政委員会視察  
～20日
- 21日 政策審議会会議
- 22日 折尾児童館開館式典
- 25日 会派勉強会  
総支部常任幹事会
- 26日 くまもり会
- 28日 八幡西区区政懇話会
- 29日 議会にて所管部局から聞き取り
- 30日 第4回撥川ほたる祭り  
民主党福岡9区総支部大会
- 31日 民主議員ネット総会・講演会

- 6月
- 9日 会派会議
- 10日 6月議会開会
- 11日 北九州大学夏季公開講座
- 12日 一般質問
- 13日 グラウンドゴルフ手伝い
- 14日 カラオケ発表会
- 16日 会派政策審議会会議
- 17日 6月議会閉会  
小倉北署新庁舎視察
- 18日 北九州大学夏季公開講座
- 21日 弓道大会挨拶  
市民茶会
- 25日 北九州空港勉強会
- 30日 大牟田・鳥栖視察



↑横浜市役所でレクチャーを受けています。

←市内に繁茂する孟宗竹の実情を見てきました。想像以上の侵食状況にとても驚きました。